

■宮崎滔天(虎蔵)

みやざきとつてん
廃藩置県・・・1871 =

社会運動家。自称"先天的自由民権家"，孫文と相識り，困難を乗り越え，中国革命運動を支援。

生。熊本県荒尾の人。父は郷士の長蔵，母は佐喜，長兄の八郎と民蔵・弥蔵の兄がいる。

明治6年政変 1873 = 2歳：

琉球処分・・・1879 = 8歳：父死去。

・・・1880 = 9歳：

明治14年政変 1881 = 10歳：

__官憲ざらい民権びいきの家にそだち，"先天的自由民権家"と自称した。

帝国大学始・・・1886 = 15歳：単身上京。東京専門学校英語科に入学。

初の対等条約 1888 = 17歳：正則熊本英語学会(校長・海老名弾正)に入学。

帝国憲法発布 1889 = 18歳：

青少年期における大江義塾，東京専門学校等の頻々たる転校，キリスト教への入信と棄教は，その偽善への嫌悪と自己の心情に忠実たらしとする純粋さの発露である。

大本教・・・1892 = 21歳

初めて上海に渡航。この年，結婚。

結局到達したのは，日本ひいては世界の民衆を救済するためにはまず中国の革命から始めねばならぬとの革命論であった。これは兄弥蔵の思索の成果に賛同したのだが，その実践においては早逝した兄の分までひきうけて奮闘したかの観がある。

日清戦争始・・・1894 = 23歳：

日清戦争終・・・1895 = 24歳：

広島海外渡航株武会社のタイ国在留代理人に就任して，タイに渡り移民会社を興すが，

白馬会・・・1896 = 25歳

失敗。

八幡製鉄始・・・1897 = 26歳

*孫文と相知り，犬養毅の支持も取り付け，

子規句歌革新 1898 = 27歳：

Bushidou・・・1899 = 28歳：

孫文とともにフィリピン独立戦争を助け，

ビヲ/国産化・・・1900 = 29歳

*孫文の惠州蜂起を援助した。蜂起失敗後，某政商の背任事件との関連で一時革命運動の戦列をはなれて，

田中正造直訴 1901 = 30歳

以降，浪花節語りとなって生計の途を講ずる。

教科書疑獄・・・1902 = 31歳

*自伝「三十三年之夢」を書いて，革命家孫文を世に紹介した。新体浪花節"桃中軒"を組織し興行。

日露戦争終・・・1905 = 34歳

黄興と孫文とを提携させて中国同盟会の成立をうながした。同会機関誌{民報}の発行所を自宅に置き，

満鉄発足・・・1906 = 35歳

朝野とも康有為らの改良運動支持がつよいなかで，革命運動を支持，萱野長知らと{革命評論}を創刊して側面援助にもつとめた。

韓国反日暴動 1907 = 36歳：

__同盟会の内訌にあたっては，一貫して孫文を支持し，心からの友人としての関係を確認たるものにした。

大逆事件判決 1911 = 40歳：

__貧窮，母の死，大逆事件に連累の容疑で家宅捜査を受けるなど，生活は困難をきわめたが，
__辛亥革命後，大總統袁世凱が彼の功勞に報いるために与えようとした中国米の輸出権を拒否し，その後も中国革命に対する友人の姿勢をくずさなかった。その後も孫文をはじめ中国の要員と交流を続け，生活維持上最低限の援助を受けるなどを含めて，何度か往来。

明治天皇没・・・1912 = 41歳：

21ヶ条要求・・・1915 = 44歳

熊本県郡部区から衆議院議員に立候補するも最下位落選。

民本主義・・・1916 = 45歳：

晩年は大宇宙教にこり，

原敬首相暗殺 1921 = 50歳：

水平社結成・・・1922 = 51歳：尿毒症で__没した。